

校 是 <最高経営理念>

夢から志へ

志確かに “今より生きる！”

教育目標

- 広い視野をもち、多様な価値観を大切にし、自らの生き方や社会の在り方を創造していくことのできる人間の育成 (キャリア教育)
- 常に学ぶ姿勢を大切にし、将来にわたって、豊かにたくましく生き抜くことができる人間の育成 (学力向上)
- 礼節を重んじ、自他の存在を尊重し、命を何よりも大切に生きていくことができる人間の育成 (道徳教育・人権教育)

めざす子ども像

- すべての学びを生き方に照らして捉えることができる子ども “未来を生きる！”
- すべての学びを “生きてはたらく力” にまで高め、蓄え、自分の力として発揮することができる子ども “自分らしく生きる！”
- 相手の立場や自分との違いを認め合いながら、仲間を信頼し、協働することができる子ども “人と共に生きる！”

【西院小中一貫行動目標】 “西院の子 心をつなぐ5つの約束”

1. 心のかよった元気なあいさつ
2. 素直な心で、“ありがとう” “ごめんなさい”
3. 学びの場を大切にする心
4. 心でつながり、聞き、話す
5. “夢いっぱい心” から “志あふれる心” へ

【学校教育目標を達成するための重点】

“どんなに困難な生育過程や家庭環境、社会的背景があろうとも、

最後まですべての子の教育と育ちを諦めない！”

～未来ある子どものために！負の連鎖を断ち切るために！～

＊ キャリア教育の充実

- ① すべての学習活動が “生き方” にはたらく教育の推進
- ② 自らの未来を創造・展望していくための力を培うために、ジョイジョブランド、チャレンジ体験、キャリアパスポート、進路学習を柱にした３年間にわたっての系統性のあるキャリア教育の構築

＊ 学力向上の取組の充実

- ① それぞれの教科・領域で生徒が獲得すべき知識・技能、そして資質と能力を、すべての生徒が確かに自分のものにできる授業の推進 ※道徳教育・人権教育③と連動
- ② 昨年度の実践をもとに、下記の点に留意し、本校の総合的な学習の時間の３年間にわたっての取組の構築
 - ・ “一人でやりきる” “みんなでやりきる” 学びを通して、「深い学びに導く」ことができる授業の創造
 - ・ 生徒自らが課題を設定し、解決のために学び深めていく 探究活動の推進
 - ・ 伝え合い、認め合い、正しく批判し合う、言語活動の推進
 - ・ あふれる情報に適切に対応し、活用していく力の育成

＊ 道徳教育・人権教育及び総合育成支援教育の充実

- ① すべての取組において、自分と仲間、そしてすべての人間を大切に思いやり、尊重できる教育の推進
- ② 高い倫理観と差別を許さない人権感覚を身につけ、正しく判断、行動する生徒の育成
- ③ すべての生徒の特性や障害に配慮し、学習機会・学習成果の保障を追究する教育の推進

＊ 学習活動を通して最大限の成長を促すための、

“健康的な生活”と“健康な心身”を育む指導の充実

- ① 基本的生活習慣の確立と自立した生活を送ることができる生徒の育成
- ② 心豊かな学校生活・家庭生活を計画的・創造的に過ごすことができる生徒の育成
- ③ 心身ともに健康であることの大切さを感じ、健康・体力の増進に努めることができる生徒の育成

＊ 「自主企画・自主運営」での生徒活動の充実

- ① すべての生徒が、一人でやりきる・みんなでやりきることで、「自主企画・自主運営」の力と、リーダー性を身につけることができる生徒活動の推進
- ② 生徒会を中心に、すべての生徒の力による「自主企画・自主運営」による自治活動の推進

【生徒会スローガン】

ジグソーパズル

第78期 生徒会本部からのアピール：

【指導の留意点】

“生徒活動を支えながら、教えてやってほしい、考えさせてやってほしい！”

みんな違ってみんないい→ 何でもあり、自由ではない いい方向を向いている場合に認められるものであるということ

みんなに同じ権利がある→ 共に生きる場において、全員が自分らしくあれるためには、自分はどうあるべきか、人にどう関わっていくべきかを考えさせていくこと

自分らしい自分(ピース)たちが、ピタッと隙間無くつながって一つのものをつくるってどういうこと、そのためには何が必要かを

めざす教職員像

“生徒が成長期に出会う、数少ない大人として”

- 生徒への愛情や慈しむ心を大切に、一人一人の生徒と向き合い、寄り添う教職員
- 自らに求められる資質と能力、指導力を磨き、すべての教育活動に全力で取り組む教職員
- “目標”と”大切にしたいもの”を明確にし、より効果的な教育活動の実践を自ら推進、さらに協働し、新しい西院中学校づくりに参画する教職員
- 自らの成長と他者への貢献のために、努力・挑戦をし続け、独りの人間として生徒の手本と成り得る教職員

めざす学校像

“すべての生徒・教職員にとって幸福度ナンバーワンの学校”

- “おかえりなさい”の気持ちで朝出会い、一日を安心して過ごせる家庭的な学校
- 互いを認め合い、みんなで協働して一つのことに取り組むことができる、一体感を感じることができる学校
- みんなが心も身体も元気で、生き生きと過ごすことができる健康的な学校